

## 『ZOOM (Web会議システム) を活用した取り組み』

### 【事例】

●全国各地にある公民館をオンラインで繋ぎ、双方向で地域の文化伝統や観光などを紹介する「にっぽんZOOMトラベル紀行」を開催。

### 【特徴】

●仮想旅行で全国各地はもとより身近な地域を“みて” “知る” “学ぶ” 講座。  
●デジタル社会において特に高齢者の方がオンラインを体験し、一つのツールを知るキッカケとなっている。参加者が公民館に“つどい” 楽しく“まなび” 地域とそして公民館同士が“つながる” これからの公民館講座において新たなカタチの一つ。



<両会場で記念撮影>



### 【内容】

●互いの地域の文化・観光・歴史などガイドにより紹介しあう内容。地元で活動されている方などによる現地ならではの話や情報など、両公民館参加者が映し出されている会場のスクリーンを見て楽しみながら旅行気分でもなび。参加者同士の交流もZOOM体験を兼ねて実施。



<福住公民館の会場の様子>

### 【実績】

●令和4年11月11日より令和5年9月末現在 (全9回開催)

福住公民館総受講者数259名/講師4名 開催館講師計19名

① 令和4年11月11日 島根県益田市 吉田公民館

福住ガイド：「氷室の話」(公民館自主クラブ郷土歴史研究会)

島根ガイド：「岩見神楽の紹介」(MASUDA カグラボ2名)

② 令和4年12月5日 富山県高岡市 福岡公民館

福住ガイド：「氷室の話」公民館自主クラブ郷土歴史研究会

富山ガイド：「富山県の観光案内」「天理市と高岡市の共通点」「旧北陸街道と菅笠と雅楽」（公民館長や地元歴史研究家3名）

③令和5年 2月16日 愛知県蒲郡市 小江公民館

福住ガイド：「平城京と氷室の話」（公民館自主クラブ郷土歴史研究会）

愛知ガイド：「愛知県や蒲郡市の観光などPR」（蒲郡市まちづくり課2名「竹島の紹介」観光ボランティアの会1名）

④令和5年 3月10日 福岡県福岡市 別府公民館

福住ガイド：「平城京と氷室の話」（公民館自主クラブ郷土歴史研究会）

福岡ガイド：「ゆっこの福岡ぶらり旅」（別府公民館自主制作動画1名）  
「祇園山笠」（西流櫛田神社宮総代1名）

⑤令和5年 5月22日 沖縄県北谷町 桑江区公民館

福住ガイド：「奈良・天理の観光」（天理市産業振興課）

沖縄ガイド：「北谷町の紹介」（公民館自主制作動画3名）

⑥令和5年 6月12日 愛媛県新居浜市 中萩公民館

福住ガイド：「奈良の都と都鶏の国」（地元氷室神社宮司）

愛媛ガイド：「新居浜市の観光・文化」（中萩古文書を読む会1名）

⑦令和5年 7月 3日 千葉県流山市 東部公民館

福住ガイド：「奈良県天理市の文化財」（市教委文化財課）

千葉ガイド：「千葉県の観光名所、新選組と古民家の史跡指定の利活用」（流山市博物館1名）

⑧令和5年 7月21日 宮城県仙台市 宮城野区中央市民センター

福住ガイド：「平城京と氷室の話」（公民館自主クラブ郷土歴史研究会）

宮城ガイド：「仙台名所巡り」（奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊2名）

⑨令和5年 9月15日 北海道苫前町 苫前町公民館

福住ガイド：「奈良と天理の観光と魅力」（天理市産業振興課）

北海道ガイド：「苫前町の魅力」（自主制作動画1名・公民館職員1名）



<宮城野区中央市民センターより>



<職員による現地までの案内>

## 【工夫】

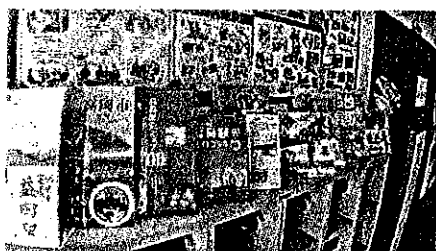
- 参加者には、事前に互いに送りあった県や市からの観光ガイドマップなどや、ご当地自慢のお土産を配布し、旅行気分を盛り上げた。
- 講座の進行については、当館がバスの運転手そして相手方の職員さんには添乗員に扮して楽しいバス旅行を演出した。段ボールでバスをハンガーでハンドルを作ったりし、現地までの案内などを盛り上げながら時間を進めていった。
- ガイド役として、馴染みのある地域の方をはじめ市役所文化財課や産業振興課職員に依頼をした。
- 参加者同士もZOOMを体験して頂く仕掛けとして、講座終了後互いにお話をしていただく機会も設けた。
- 旅の記念にペナントを作製し館内に掲示をしたり、玄関口には観光マップなどを展示をして、来館される方に取り組みを知っていただく工夫をした。
- 9月15日の開催時は北から南まで全国地方の達成を記念し、前回までの8公民館の職員さんを一斉に繋ぎ登場していただき参加者に楽しんでいただいた。



<参加者同士の会話の様子>



<記念のペナント掲示>



<観光マップの展示>



## 【苦勞をした点】

### ●ZOOMの機能理解とトラブルに苦戦

～職員も学ぶこと 創意工夫で乗り越える～

#### ①通信状況の不安定が起こる

・ZOOM自体がweb会議システムのプラットフォームの為、どうしても動画関係が途切れたりする事象があった。結果として、出来るだけパソコン内の不要なデータを抜き、そして、上り通信スピードが速い当館から動画ファイルを事前に受け取り、配信を行って解決となった。Wi-Fiについても不安定要素があったのでLANケーブルを使用した。

## ②保有の音響機材をフル活用

・会場に音を出す為にヘッドホンジャックから音響に繋いだり、ハウリング等が発生しない状況など機能設定の変更をし、自分自身で調べチャレンジしながら解決を見出していった。Webカメラ広角用のみ購入。

## ③ホスト権限がなかった

・現在無料版ユーザーについては40分制限のため、有料版ライセンス保有の市役所情報政策課よりミーティング予約とホスト権限を発行してもらい開催をおこなった。

●当館の参加者が地元ガイドの方から同じ話の繰り返しにならないように、市役所関係機関の方ガイド役として巻き込んでいった。

## 【効果】

●講座の進行やコンセプトは毎回同じではあるが、旅をする場所（公民館）が変わる事により、多くの方が継続して参加された。

●地元の文化・観光・歴史などの魅力の再発見となり、併せて地方のまちづくりや文化継承をまなぶ機会にもなっている。

●新しい学びの手法としてオンラインを取り入れることにより、これまで公民館と関わる事が少なかった方の参加もあった。介護や高齢などが理由で遠方に行けない方が、「公民館で旅行に行けた」と喜ばれる機会にもなり、参加者数が常に多い主催事業に定着した。※平均28.7名の参加

●参加者がオンラインを体験し身近に感じてもらいながら、興味関心をもつ『キッカケ』の機会となった。

●職員と参加をされた地域住民との関係性が密になり、新たな講座や行事の際の呼びかけにおいては今まで以上に協力をしていただけられるようになった。

●「なんか“旅”をしている公民館があるぞ」ってメディアにも多数取り上げられ、県内はもとより各地に『公民館』の活動と『奈良・天理・福住地域』の文化歴史・伝統や行事など発信する機会になった。

## ◆NHK奈良放送局（2022/11/11）

天理と島根の公民館をオンラインでつなぎ交流を深める催し | NHK 奈良県のニュース



◆毎日新聞社(2022/11/29)

「それでは出発」オンラインツアー訪問先は公民館 奈良の職員が企画 | 毎日新聞

([mainichi.jp](http://mainichi.jp))



◆朝日新聞デジタル(2023/2/16)

公民館は「選挙の時だけ行く場所」？元メーカー社員の仕掛けで一変：朝日新聞デジタ

ル ([asahi.com](http://asahi.com))

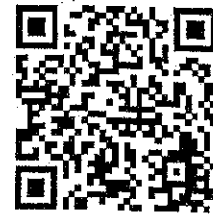
◆朝日新聞 (2023/2/24 関東を除く全国夕刊社会面に掲載)

◆産経新聞 (2023/1/22 奈良版地域ニュースなら note)

◆KBS京都ラジオ

「笑福亭晃瓶のほっかほかラジオ」に出演(2023/3/15)

『今朝の聞くサブリ』のコーナー「熱い公民館！福住公民館」で出演



【その他】

●公民館同士がつながるキッカケとなったのは、福住公民館公式Instagramによる呼びかけやダイレクトメッセージ機能において全国の公民館がグループ化をして活動をしている「インスタでつながる公民館」で呼びかけを行った。

●福住地域は、若年人口流出が進む、中山間地域で高齢化率も高く遠くまで旅行に行けない方も多く、喜びの声を多数いただいた。コロナ渦においても、全国各地の公民館と繋がることにより楽しく学ぶ機会ともなった。

●新たな展開として、当館と開催した公民館同士が後日つながり開催もされた。  
(福岡公民館と小江公民館、吉田公民館と桑江区公民館)

●各地の公民館職員とも交流が図れ、情報交換も含めて自身のスキルアップにもつながった。それぞれの館で動画を用いたり様々な工夫がされていたので、サプライズとして「全国の公民館の参加者に向けて」と天理市長によるメッセージ動画を撮影し、編集を行い、各地の参加公民館の方へビデオレターとして流しました。

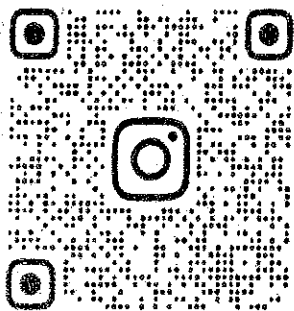
●Instagram や ZOOM または動画に興味関心を持たれた方々に個別でアプリのインストールや基本操作方法などの対応も行い、一緒に学んでいった。



産経新聞 (2023/1/22 奈良版地域ニュースなら note)



朝日新聞 (2023/2/24 関東を除く全国夕刊社会面に掲載)



FUKUSUMICLC



### 天理市立福住公民館公式Instagram

タイムリーに発信出来る利点を活かし、公民館だけの情報だけでなく、地域の情報も発信中。プロフェッショナルダッシュボードによる分析では18歳から54歳までの閲覧が75%を占めており、若い世代に届いている。

### 天理市立福住公民館公式 YouTube チャンネル

地域の伝統行事を撮影編集し配信中。